

「風水害」危険は身近に

避難準備・情報収集は万全ですか？

梅雨から秋にかけて台風や豪雨などの風水害が頻繁に起こります。近年、市内においても局所的な集中豪雨が発生しています。市では風水害などによる被害を防ぐため、災害が発生する恐れのある場合は、市民のみなさんにさまざまな方法で情報を提供する体制を整えています。災害から命を守るために、事前の準備、いざという時の対策をもつ一度確認し、災害に対する「備え」を実行しましょう。



平成21年10月の台風による市内の被害の様子



過去の災害からの教訓

上の写真は、平成21年10月7日・8日に襲来した台風18号の被害状況の写真です。最大風速は52.9m/sを観測。三河港では伊勢湾台風を上回る3.15mの潮位を記録しました。豊橋市の被害としては、負傷者2人、倒木や建物被害は200件を超え、柳生川沿いの各町3700世帯および杉山町天津地区に「避難勧告」を発令し、大きな爪痕を残した災害でした。

早めの避難が命を守る！

「警報・注意報が発表されない」ことは「災害が発生しない」ということではありません。災害の前ぶれを知ったり感じたりした時は早めに自主避難することが大切です。普段から避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

知っていますか？ 避難情報の種類

市が、みなさんにお伝えする避難情報は次の3段階に分かれています。

■避難準備情報

特に避難行動に時間を要する人は、避難所への避難行動を開始します。それ以外の人は家族との連絡、非常持出品の用意など避難の準備をします。

■避難勧告

通常の避難行動ができる人も避難所への避難を開始します。避難の時間がない場合は、屋内安全確保(垂直避難)2階以上への避難(含む)をするなど生命を守る最低限の行動をします。

■避難指示

避難中の人は避難を直ちに完了します。まだ避難していない対象住民は、直ちに避難行動に移るとともに、避難の時間がない場合は、屋内安全確保(垂直避難を含む)をするなど生命を守る最低限の行動をします。

問い合わせ 防災危機管理課(☎51・3127)

市からの情報提供

市では災害時、住民のみなさんにいち早く情報を提供するため、「防災ラジオ」「豊橋ほっとメール」の活用を推奨しています。

■防災ラジオ

災害時に自動起動して最大音量でお知らせします。市内の電気商業組合加盟店で販売しています(1台1500円、後期高齢者のみの世帯は500円)。詳しくは、ホームページ(<http://www.city.toyohashi.jp/6886.htm>)をご覧ください。防災危機管理課までお問い合わせください。



防災ラジオ

■豊橋ほっとメール

携帯電話やパソコンの電子メール機能を活用して、安全安心に関わる情報を配信しています。

配信内容 気象情報や避難情報などの緊急情報

登録方法 登録用メールアドレス(town@zen-anshin.net)に空メールを送信し、返信されたメールの指示に従って設定してください。下記QRコードからも登録できます



登録用メールアドレスQRコード

情報ひろば

催しの開催期間中でも、施設の休館日などがあります。詳しくはお問い合わせください。

豊橋市の「ほの国こどもパスポート事業」対象施設
総合動植物公園、市民プール、視聴覚教育センター(プラネタリウム)、自然史博物館、美術博物館、二川宿本陣資料館、青少年センター(体育館)、こども未来館(まち空間)
※詳細は各施設にお問い合わせください

催し情報

楽しむ・学ぶ

未来を育む森づくり ニッセイ豊橋の森 育樹活動

とき:6月20日(土)午前10時～午後1時
ところ:岩崎町字内山 集合・解散:上下水道局前沖野駐車場※バス使用
内容:苗木の成長を阻害する雑草を鎌で刈り払う作業をします
定員:30人程度(申込順) 参加料:無料
申し込み:6月12日までに住所、氏名、年齢、電話番号を(公財)ニッセイ緑の財団(☎03・3501・9203 info@nissay-midori.jp) 問い合わせ:(公財)ニッセイ緑の財団、農業支援課(☎51・2475)

絵本講座 知識えほんを学ぼう

とき:7月10日(金)午前10時～正午
ところ:中央図書館(羽根井町) 内容:子育ての中で絵本が果たす役割や楽しさを感じながら、「科学えほん」「知識えほん」と呼ばれる、物語だけではない絵本の魅力を紹介しします
講師:清水美智子さん(名古屋経営短期大学非常勤講師)
定員:30人(抽選) 受講料:無料
その他:6か月児からの託児あり(定員10人(抽選)。託児料300円必要(別途おやつ代50円必要※食べられない子は不要))
申し込み:6月3日～25日に中央図書館(☎31・3131)

学習教室 化石さがし入門

とき:7月18日(土)午前9時～午後3時
ところ:田原市 集合・解散:豊橋市自然史博物館※バス使用
対象:小学4年～中学3年生
内容:化石産地を見学したり、カニや貝の化石を砂の中から探したりして化石の調べ方を学びます。雨天時は自然史博物館室内で化石探しをします
講師:当館学芸員 定員:25人(抽選) 参加料:500円
申し込み:7月2日(必着)までに返信先明記の往復はがきで教室名、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を自然史博物館「化石さがし」係(〒441-3147大岩町字大穴1-238 ☎41・4747)



昨年の化石さがし入門の様子

福祉人材バンク福祉講演会

とき:6月14日(日)午後1時30分～3時30分
ところ:あイトピア(前畑町) 内容:講演「福祉の仕事ナビ 初めてでも分かる!福祉の仕事」により、福祉の仕事の求人状況や内容などを知り、福祉の仕事への就職活動に役立てます
講師:太田智裕さん(ハローワーク名古屋中 介護労働専門官) 定員:50人(申込順) 参加料:無料
申し込み:6月12日までに豊橋市社会福祉協議会(☎52・1111)

四季の行事教室 七夕のつどい

とき:6月28日(日)午後1時～3時
ところ:青少年センター(牟呂町字東里) 対象:市内在住の小学生と家族
内容:ミニ笹作り、七夕にちなんだゲーム・お話など
講師:レディースレクわたぼうし 定員:50人(申込順) 参加料:無料
申し込み:6月3日から青少年センター(☎46・8925)

ワークショップ ロボットをつくらう

とき:7月5日(日)・20日(祝)午後1時30分～4時
ところ:視聴覚教育センター(大岩町字火打坂) 対象:どなたでも(小学3年生以下は保護者同伴)
内容:2チャンネルリモコンを使い、あごを開閉させながら歩くクワガタムシのロボットを作ります
定員:各15人(申込順) 参加料:無料(材料費各2,400円必要)
申し込み:6月13日午前9時から視聴覚教育センター(☎41・3330)

ゆめたまご科学講座 科学実験クラブ

とき:7月11日、8月1日・22日・29日の土曜日(全4回) ①午前9時30分～11時②午後1時30分～3時
ところ:視聴覚教育センター 対象:小・中学生
内容:「空気」「音」「光」などをテーマに、さまざまな科学実験にチャレンジします
講師:当センター職員 定員:各12人(抽選) 参加料:無料(材料費各2,000円必要) その他:全日程、同じ時間帯にご参加ください
申し込み:6月23日(必着)までに返信先明記の往復はがき(1枚につき1人)で講座名、希望時間番号、郵便番号、住所、氏名、学校名、学年、電話番号を視聴覚教育センター(〒441-3147大岩町字火打坂19-16 ☎41・3330)

傾聴ボランティア講演会 「語ること」と「聴くこと」の意味

とき:7月5日(日)午後1時30分～4時30分
ところ:あイトピア(前畑町) 内容:傾聴ボランティアの方々からのお話とワークショップ、交流会を通して、「語ること」「聴くこと」をより深く学びます
講師:鎌倉利光さん(愛知大学文学部准教授)
定員:50人(申込順) 受講料:500円(資料代) 申し込み:7月4日までに氏名、電話番号をボランティアグループふれあい 鋤本(☎46・3267) 問い合わせ:ボランティアグループふれあい 鋤本、市役所障害福祉課(☎51・2340)